

# 福津市社協だより

平成26年7月1日発行

みんなしあわせ応援団

FUKUTSU

# しあわせ100%

第44号

## ボランティア活動の1コマ

75歳以上の高齢者の方に差し上げるためのはがき絵です。季節にちなんだ絵を1枚ずつ丁寧に描いていきます。(心のきゅっちぼーるこいのぼりの会)



社協だより

7/1号

topics

**特集**「自分の介護はどうしよう？」(在宅介護者ぶどうの会定例会)

**新コーナー** ▶ こんにちは！民生委員です

ふくしの仕事・ボランティア体験月間&ボランティア会員募集！

福津市社会福祉協議会平成25年度事業報告・決算報告

(小地域福祉会ニュース)大和1区自治会・有弥の里2区自治会に福祉会が結成



「福祉」に関わる仕事や活動についての理解を広めることを目的に、福祉施設や団体等の協力を得て「ふくしの仕事・ボランティア体験月間事業」を開催します。体験活動と職員やボランティアとの交流を通して、その人たちの想いや考えなどに直接触れることができます。みなさまのご参加をお待ちしています。



大好きな子供たちともいっぱい触れ合えたし、仕事の大変さ、楽しさいろいろ得ることができました!!  
(参加者感想から一部抜粋)

# ふくしの仕事・ボランティア体験参加者募集

対象：市内に在住または通勤・通学している中学生以上の人

●申込：1日の体験を1回として、お1人様最大3回まで【開催日時ごとに定員になり次第締め切り】

※開催日時内で、ご都合の良い日を選択することができます。また、複数の施設・体験を組み合わせることも可能です。

(例) ■大和保育所 8/4、8/7、8/8

■真愛保育園 8/4、福岡サンテラス 8/6、音訳(朗読)体験 8/8など

●申込方法：社会福祉協議会【☎ 34・3341またはFAX34・3343】

※電話またはFAXで申込の際は、希望する体験・日時・お名前・住所・所属(学年)・電話番号・緊急連絡先をお知らせください。

●募集期限：7/18(金)まで

体験種別	施設名または内容	定員 (1日あたり)	開催日時	場所	費用など
保育所	大和保育所	12名	8/4(月)~8(金) 9:00~16:00	左記の施設 (現地集合・ 現地解散)	250円 (給食費)
	花見保育所	5名			
	東福岡保育所	4名			
	真愛保育園	12名			
	津屋崎保育園	3名			
	いそどり真愛保育園	12名	8/5(火)~8(金) 9:00~16:00		
高齢者施設	特別養護老人ホーム 津屋崎園(調整中)	3名	8/4(月)~8/8(金) 9:00~16:00		無料 (昼食は各自持参下さい)
障がい者施設	福岡サンテラス	3名	8/4(月)・6(水)・8(金) 9:00~16:00		
ボランティア体験	点訳(点字作成)体験	5名	8/4(月) 13:00~15:00	福津市健康 福祉総合センター ふくとびあ	無料
	音訳(朗読など)体験	10名	8/8(金) 13:30~16:00		
	手話体験	30名	8/6(水) 10:00~12:00		
	おもちゃの図書館体験	3名	8/8(金) 13:00~15:00		

8/4月~8/8金





社会福祉協議会ボランティアセンター 掲示板

どんなボランティアがあるの？

# 【募集】

# ボランティア活動に参加しませんか？

## おもちゃの図書館たんぽぽ

【幼児・児童ボランティア】

布のあたたかさ、やさしさが詰まった手づくりの絵本や遊び道具を作っています。手芸に興味がある方、手芸がお好きな方、お話ししながら一緒に楽しみましょう。

【開館日 毎週火曜日(祝日除く)10:30~12:30  
作業日 毎週金曜日10:30~15:30 ふくとびあ】

## 心のきゃっちぼーるこいのぼりの会

【高齢者ボランティア】

手描きの季節のはがき絵を、ご希望される75歳以上の高齢者の方に差し上げています。ご覧になった方が元気が出るようなコメントを添えてお届けします。

【はがき絵の申込 社会福祉協議会 ☎34・3341】

## 音訳ボランティアふくつ

【障がい者ボランティア】

音訳をやってみませんか！ …音訳ってなに？  
月2回の広報ふくつや本などを朗読して、年に約500枚ほどのCDやテープを視覚障がいのある方にお届けしています。みんなで、熱意を持って楽しく活動していますので、貴方も参加してみませんか？興味のある方は、是非一度、録音・編集作業を見学にお出でください。お待ちしております。リスナーさんも募集しています。

【定例会・勉強会第4金曜日13:30~16:30 /  
音訳作業は随時実施(ふくとびあ3階録音室)】

## ねむの会

【障がい者ボランティア】

広報ふくつなど、身近な情報を点字になおして視覚障がい者に提供する活動をしている点訳ボランティアです。点訳は、パソコンを用いて作業をしています。

点字という言語を覚えてみませんか！興味のある方は見学にいらしてください。

【毎週月曜日9:00~16:00 ふくとびあ】

## 傾聴ボランティアほほえみ

【高齢者ボランティア】

温かく寄り添いながらお話を聞かせていただく『お話し相手』です。楽しいこと、悲しいこと、嬉しいこと、悔しいこと、経験してきたこと等をお聴かせ下さい。お話を聞かせて頂く私たちも元気をもらっています。私たちと一緒にボランティアしませんか。

【定例会・毎月20日ふくとびあ/  
高齢者施設等への訪問は随時実施】



本格的な機材を使って録音しています。見学だけでもお気軽にどうぞ。



おもちゃ図書館開館日の様子



季節にちなんだはがき絵を制作



パソコンを使って点字編集集中

今回ご紹介できませんでしたが、他にも手話ボランティア活動などもあります。どんなボランティア活動があるのを知りたい、または興味がある方は、お気軽にお問合せ下さい。

【社会福祉協議会ボランティアセンター ☎34・3341】

# 特集

## 在宅介護者ぶどうの会

# 自分の介護はどうしよう？



将来の自分の介護について考える。

福津市在宅介護者ぶどうの会では、日々介護に励まれている方と介護を終えたOBの方々協力しながら、日々の介護が明るく前向きになるように定期的な勉強会や、誰もが気軽に話し合えることができる場づくりといった活動を行っています。

今回は、会員同士の何気ない会話の中から「自分の介護」をテーマにした勉強会を試してみたという声が上がったことを受け、「自分が介護をされる立場になったらどうしよう？」ということについて勉強会を行いました。

「どんな風にしてもらいたいか。  
本気で考えた。」

今回の勉強会に参加するにあたって、参加者からは「これまで会話の中などで、漠然としたことを話すことはあったが、本気で考えたことはなかった。」という声を皮切りに様々な意見が話し合われました。

「自分がどのような暮らしをしていきたいのかを本気で考えた。身寄りや家族、地域の人に支





えてもらいな  
がら暮らした  
い。」「地域の  
のお世話をす  
ることを続け  
ていきたい。」「  
人の手や、公  
的な援助を受  
けながら、やっ  
ぱり自宅で過  
ごしたい。」

さらに、「人  
のお世話にな  
る訓練もして

おきたい。」「成年後見制度の利用も含めて頼め  
る人をおきたい。」「お葬式のこと…家財  
のこと…友人への連絡などをきちんと決めてお  
けば、ルンルン楽しく生きていける」「死ぬこと  
は逃げる事が出来ないこと。一人で生活でき  
るうちは、みんなのお世話になりながら暮らし  
たいが、簡単なことではないのかも…」など、  
一人ひとりが改めて自分の将来について考えま  
した。また、困った時にどこに相談したら良い  
かがわからないという意見もあったため、相談  
機関や窓口について情報を共有しました。

### 親子

自分のことを誰かにお願いしなくてはならな  
くなった場合、多くの人が思い浮かべるのは「子

ども」ではないでしょうか。しかし、自分自身  
の介護について、子どもと話し合ったことがあ  
る人はどれくらいいるのでしょうか。

「子どものお世話にはなりたくない。」「子ども  
には施設に入れてと話している。延命治療もい  
らない。私の人生、幸せでしたと書き残してい  
る。」など、考えは様々でした。

### 勉強会を終えて

勉強会を終えて会長の下釜さんは「普段感じて  
いる想いを、みなさんがざくばらんに話せる  
場になった」また、「少子化・超高齢化と厳しい  
現実が待っています。生活環境も各々違ってい  
ますが今日をきっかけに自分の介護について  
子どもや身近な人に意思を伝え、行動して下さ  
たら嬉しいで  
す。」と勉強  
会を振り返っ  
て下さいまし  
た。

勉強会を通  
して、自分自  
身はどんな将  
来にしたいの  
か、そして家  
族との向き合  
い方を考える  
機会となりま  
した。



### 活動のご案内

ふどつこの会では、主に在宅で高齢者や  
障がいをお持ちのご家族を介護されてい  
る方を対象に会員を募集しています。

#### ●活動

①月に1回程度の活動

場所：ふくとびあ

(茶話会、料理教室、学習会、懇談  
会など)

②毎週木曜日

午後1時30分～午後3時30分まで

場所：ボランティアハウス

介護者と介護を終えたOBとの「お  
しゃべり」で過ごします。

週に1回ですが、介護者を優しく受け  
入れるこの場所があることを提供し続け  
ていき、小さな取り組みですが、明るい  
介護につなげていけたらと思っていま  
す。見学もお気軽にどうぞ。お待ちしております。

#### 〈問い合わせ〉

社会福祉協議会 ☎ 34・3341



社会福祉法人福津市社会福祉協議会

平成25年度事業報告・決算報告

平成26年5月29日に、理事会において、平成25年度事業報告・一般会計資金収支決算の認定を受け、評議員会で承認されました。少子・高齢・核家族化の進行に加えて、地域の支えあい機能の希薄化などにより、様々な課題を抱え支援を必要とする人が増えています。そのような状況の改善に向けて、福津市の総合計画との整合性を保ちながら、地域住民の福祉力向上や地域ごとの共助活動の活性化を図るための事業を展開し、今後とも誰もが安心していきいきと暮らせるまちの実現に向けた住民主体の地域福祉活動の推進に努めてまいります。

福祉力向上のための自治会活動及び介護予防サロン活動の支援

.....  
 地域住民の福祉力向上や地域ごとの共助活動の活性化を図るため、小地域住民組織化、介護予防サロンの普及と継続した支援を続けています。福祉ボランティア活動の支援、学校や地域での福祉教育の推進、介護サービスの提供などについても積極的に取り組んでいます。

安心・安全体制の充実



.....  
 認知症高齢者や障がい者の方々の権利擁護体制を整えるため、新たに法人後見事業に取り組みました。また、市からの委託事業として市民後見推進事業を実施し、意欲的な市民の方々に市民後見人としての知識・技術・倫理について学んでいただきました。さらに、障がい者虐待の防止、虐待を受けた障がい者の保護及び自立の支援並びに擁護者に対する支援を適切に実施するための、「障がい者虐待防止センター」を設置しました。

社協機能の充実強化

.....  
 住民の福祉ニーズに沿った事業の見直しや業務の効率性を高めるとともに、自己研鑽等による職員の資質と専門性の向上に努め、社協機能の充実強化を図りました。

収入の部

(単位：円)

支出の部

(単位：円)

勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
寄付金収入	3,972,674	人件費支出	93,218,668
経常経費補助金収入	46,598,000	事務費支出	7,418,956
受託金収入	17,050,540	事業費支出	18,082,196
事業収入	70,400	返還金支出	479,744
共同募金配分金収入	11,152,615	助成金支出	8,206,503
介護保険収入	37,855,010	経理区分間繰入金支出	1,939,790
自立支援費等収入	5,394,954	固定資産取得支出及び繰入支出	4,044,075
雑収入	1,015,923	積立預金積立支出	1,849,785
受取利息配当金収入	43,323	その他支出	2,541,670
経理区分間繰入金収入	1,939,790	当期末支払資金残高	26,690,470
積立預金取崩収入	11,062,000		
前期末支払資金残高	28,316,628		
<b>収入合計</b>	<b>164,471,857</b>	<b>支出合計</b>	<b>164,471,857</b>



## 1. 住民参加の福祉活動

- 小地域住民組織化事業  
(小地域福祉会結成自治会33自治会)
- 介護予防サロン普及事業(22か所)
- 貸切バス使用補助事業(5団体)
- ふくし活動用具貸出事業(268件)
- ほかほか福祉のつどい事業
- ボランティア保険加入(加入者数608名)
- ボランティア活動助成事業(8団体)
- ボランティア講座事業
- ボランティアセンター運営
- 災害対策事業(年1回)

## 2. 福祉の振興

- ホームページの公開
- 社協だより発行(年5回)
- 赤い羽根共同募金運動への協力
- 歳末たすけあい配分金事業
- 納骨堂管理運営事業(一部市委託事業)

## 3. 高齢者福祉

- 在宅介護者のつどい(年1回)
- 訪問介護事業(6,502時間/年)
- 介護予防訪問介護事業(2,197.5時間/年)
- 居宅介護支援事業(ケアプラン作成 584件)
- 居宅介護予防支援事業(ケアプラン作成 235件)
- 要介護認定調査事業(1,449件)
- 介護相談事業(58件)
- 老人農園事業(4か所)
- ひとり暮らし高齢者等見守り事業(年1回)

## 4. 福祉教育

- 福祉教育読本配布事業(519冊)
- ふくし体験教室事業(7校延べ40回)
- 社会福祉協力校事業(10校)
- 福祉体験事業(1日民生委員体験活動)
- 実習生受入れ(1名)
- 中学生職場体験受入れ(2名)

## 5. 心身障害児・者福祉

- 手話講習会事業(3クラス全35回)
- 聴覚障がい者生活支援事業(利用回数23回)
- 福津市意思疎通支援事業(247時間/年)〈市委託事業〉
- 車イス無料貸出事業(134件)
- 移送サービス事業(55件)
- 障害者居宅介護事業(1,767.8時間/年)
- 地域生活支援事業(75時間/年)〈市委託事業〉
- 同行援護事業(470.5時間/年)
- 福津市ふれあい交流事業〈市委託事業〉

## 6. 援護活動

- 心配ごと相談事業(70件)
- 生活福祉資金貸付事業(相談受付102件)
- 日常生活自立支援事業  
(相談件数40件/年 支援回数446回/年)
- 市民後見推進事業(市民後見推進検討委員会年3回/市民後見人養成研修全12回)〈市委託事業〉
- 法人後見事業(受任2件/成年後見運営委員会年2回)
- 母子家庭等日常生活支援事業(10時間)〈市委託事業〉
- 障がい者虐待防止センター事業(虐待対応・相談延べ件数217件/研修会年1回)〈市委託事業〉

## 7. 団体支援

- 福津市あすなろ会
- 福津市身体障害者福祉協会
- 福津市民生委員児童委員協議会
- 福津市在宅介護者「ぶどうの会」

# 大和1区自治会と有弥の里2区自治会に 小地域福祉会が結成されました



大和1区自治会の総会で大和1区自治会福祉会の結成が承認されました。

平成26年4月に、大和1区自治会福祉会と有弥の里2区自治会福祉会が結成されました。これで、福津市では、35自治会で小地域福祉会が結成したことになります。

本会は、小地域福祉会の結成と育成支援を地域福祉事業の重点事業として取り組んでおり、お互いの顔が見える範囲である自治会を単位として小地域福祉会の結成を推進しています。

小地域福祉会とは、地域の人たちが安心して暮らすことができる地域づくりのために、「困ったときはお互いさま」の支えあい・助けあいの活動を住民のみなさまが主体と

なって一体的に取り組む住民の福祉組織のことをいいます。

大和1区自治会福祉会結成の発起人である白木晏年自治会長しらき はるとしは、「大和1区自治会は、現在、市の高齢化率を下回っている状況ですが、今後、高齢の方の増加が考えられます。そのときに備えて、高齢者の方はじめ、支援を必要とする人に対する日常的な支援の仕組みを整備しておくことが大切だと感じていました。そのようなときに、社会福祉協議会が小地域福祉会の結成を推進していることを知り、役員のみなさんと協議を行い、また社会福祉協議会にも相談をして、大和1区自治会福祉会の結成に取り組みました。」と今までの経緯を話されました。

この2つの小地域福祉会では、平成26年度にひとり暮らし高齢者等に対する見守り活動や分別収集支援、住民同士の交流・ふれあい活動等を計画されています。これらの活動により、それぞれの地域の福祉力が向上され、住民のみなさんが安心して暮らすことのできる地域づくりが期待されます。

## 小地域福祉会結成自治会を募集しています

- ◆対象団体 原則として単独の自治会
- ◆活動内容
  - ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、その他支援が必要な人に対する見守り活動
  - 分別収集支援などの日常支援活動
  - 住民同士の交流を深めるための茶話会
  - 各種交流会
  - 地域を知り課題を見つけるための福祉マップの作成
  - 介護予防サロン
- ◆補助金額
  - 結成初年度に限り5万円を限度に事務費を補助します。
  - 結成初年度から3年間は、5万円を限度に活動費を補助します。
  - 4年目以降の活動費は、当該自治会からご協力いただいた前年度の赤い羽根共同募金の10分の3を限度に補助します。

「もっと詳細を知りたい」「結成の手順はどうすればよいのか？」など小地域福祉会に関するご質問等がございましたら、社会福祉協議会までご連絡ください。本会職員が公民館等にお伺いさせていただき、説明をさせていただきます。説明に要する時間は30分程度です。

【問い合わせ 社会福祉協議会 ☎34・3341 担当 森】



平成26年  
4月1日から

## 相談支援係を新設しました



平成26年4月1日から、本会事務局に「相談支援係」を新設しました。

昨年度までは、事務局内には「介護サービス係」「地域福祉係」「総務係」の3つの体制で業務を進めてまいりました。

このうち、「介護サービス係」は、居宅介護支援、訪問介護など、おもに介護保険に関連するサービスを担当し、「地域福祉係」は、地域で福祉活動を行う団体やボランティアの育成支援、広報啓発、災害対策などを担当していました。そして、「総務係」では法人の庶務のほか、心配ごと相談、生活福祉資金相談、日常生活自立支援事業など、個別相談に応じ、その支援を進めていく事業を行っていました。

しかしながら、人口の高齢化や、家族についての考え方の変化など、社会の状況が変化していく中で、地域の中で支援を必要とする人が徐々に増えるとともに、これまでの取り組みでは対応が難しいケースが増えています。

そこで本会では、地域で起きている問題への取り組みを強化するため、福津市から新たに2つの事業を受託することにいたしました。

ひとつは、平成24年度から受託した「福津市市民後見推進事業」です。これは、民法で定められている成年後見制度に関連して、認知症高齢者や知的、精神的な障がいのために判断能力が不十分になった人を、市民の立場で身近なところから支える「市民後見人」を養成し、その活動を支援することを目的とした事業になります。この事業では、平成25年度に「市民後見人養成研修」を実施し、今年度からはその活動がスタートします。本会では、平成25年度から法人後見事業を実施しており、市民後見人がその実務を担うことで、権利擁護に向けた取り組みを強化してまいります。

もうひとつは、平成25年度から受託した「福津市障がい者虐待防止センター事業」です。これは、障がいのある人が、養護者(家族など)や使用者(雇用者)、福祉施設従事者などから虐待を受け、権利や尊厳がおびやかされることがないように、障がい者本人はもちろん、養護者なども併せて支援を行っていく事業です。

本会では、住民のみなさまのニーズの変化に対応するため、従来から実施していた事業はもちろん、上記の2つの事業も併せ、新設の「相談支援係」で進め、支援が必要な方の権利擁護の取り組みを強化してまいります。



5/22 市民後見人オリエンテーションの様子

広げよう **地域** に根差した **思** いやり 

こんにちは! **民生委員** です

皆さんの地域で、地域のために活躍されている民生委員・児童委員さんの姿を、今回からシリーズでお届けしていきたいと思っております!お楽しみに。

**民生委員・児童委員とは**

民生委員は厚生労働大臣から委嘱を受けた地域福祉を支援するボランティアで、福津市では80名が活動しています。また、民生委員は児童委員を兼ねており、児童の健やかな育成に関する支援も行っています。

**地域福祉の重要な担い手**

民生委員・児童委員は自らも地域住民の一員として、それぞれが担当する区域において、住民の生活上のさまざまな相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯の見守りや安否確認などの重要な役割を担っています。



**民生委員・児童委員の主な活動内容**

- ◆住民の見守り活動  
ひとり暮らし高齢者などへの見守り活動や福祉・子育てなど日常生活の心配ごとに関する相談。
- ◆住民へ情報提供  
福祉制度の内容や利用方法などのお知らせ。住民が必要な福祉サービスを受けるための行政機関や関係団体などへの橋渡し。
- ◆地域・行政の事業への協力  
災害時に避難救助が必要な高齢者台帳の作成などの他、各地域の取り組みへの参加。

—意識を高く。地域と共に。—



きた くみんせい いん  
北の1・2区民生委員  
にしすみ ます こ  
西住 眞須子さん

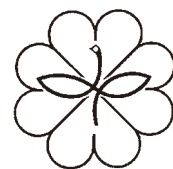
行き交う一人ひとりに丁寧にお辞儀をし、「いってらっしゃい。」とあいさつをされるのは、北の1・2区の西住民生委員さんです。津屋崎漁港が目と鼻の先のこの土地を、とても大切にされ、ご近所同士の声掛け合いがしっかりと根付いていますと話して下さいました。また、安全・安心キット(右写真→)の普及にも取り組まれ、自治会や地域の方の協力も得ながら、北の1・2区全175世帯一軒一軒歩いて回り配布されたそうです。細やかな気配りと、地域を想う行動力で、これからも人々の繋がりを支えていきたいと話して下さいました。



緊急連絡先や飲み薬などを書いた情報シートを中に入れて保管し、非常時に備えます。

《まめ知識》 **民生委員・児童委員のマークにはどのような意味が込められているのでしょうか? (右図→)**

民生委員・児童委員の徽章などに用いられているこのマークは幸せのめばえを示す四つ葉のクローバーをバックに、民生委員の「み」の文字と児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどって、愛情と奉仕を表しています。



発行元 ◆ 社会福祉法人福津市社会福祉協議会 福津市健康福祉総合センター 1-8-1-3218 福津市手光南二丁目1番1号 電話 34-3341 FAX 34-3343  
URL http://www.fukutsu-shakyo.or.jp E-mail jimukyoku@fukutsu-shakyo.or.jp 印刷 ◆ 社会福祉法人福岡1011